

進路ジャーナル最終号



青森県立森田養護学校
進路指導部 No.12 (在)
令和4年3月25日発行

在校生のみなさん進級おめでとうございます

本校在籍の小中高等部のみなさんは本日、無事に修了式を迎えることができました。今年一年間の課程の履修が終わりました。感染症予防のため、活動が制限されることもありましたが、このような時だからこそ、それぞれ大切な学習の積み重ねができたのではないのでしょうか。四月からの新しいスタートを目の前に、今年一年間を振り返り、次年度への意欲をさらに高めてほしいと思います。進路指導部担当者も生徒児童の皆さんのこれからのさらなる成長と活躍を楽しみにしております。今までと同じように楽しいことは精一杯全力で楽しみ、つらいことから逃げずに、一つひとつ乗り越えてほしいと思います。来年も一緒に成長できる一年にしましょう!

進路指導部より

今年度も、この「進路ジャーナル」にて進路に関する情報を発信させて頂きました。感染症予防のため、各種進路行事や学習の機会を例年通り実施することができず、「進路ジャーナル」による情報発信の大切さを感じて発行してきました。次年度も、保護者の皆様の率直なご意見・ご感想を頂き、「進路ジャーナル」での情報発信を充実させていければと考えております。

さて、本校の児童生徒の皆さんは今年度もそれぞれの学習を通して、少しずつ成長の様子を見せてくれています。それがうれしくもあると同時に、それぞれの段階における不安は保護者の皆様にとって常にあることかと思えます。そのような悩みはぜひ周囲と共有してください。皆様の周りには学校・放課後等児童デイサービス・相談支援員・保護者同士のコミュニティなど相談ができる環境があります。人と人のつながりやコミュニティを活かすことにより、本人のさらなる成長や家族のより良い支援につなげていけるはずですよ。

現在の流れとして、「福祉サービス」が拡大し、多様化している中で本人・保護者の選択肢が多くなることはうれしいことですが、多いからこそ選択が難しいこともあります。担任はじめ、進路指導部ではいつでも面談や相談をお待ちしております。不在の場合もありますがお気軽にお問い合わせいただけたらと思います。次年度もよろしく願いいたします。

高等部3年生 卒業後の進路先



【就労継続支援 B 型事業所・生活介護事業所】

進路先	サービス	人数
社会福祉法人あーると はたらびーた	生活介護	2名
特定非営利活動法人 あいうえおの会 就労継続支援センターひまわりの家	就労継続支援B型	2名
有限会社サンライズ トライアルセンターあさひ	就労継続支援B型	1名
有限会社大裕 チョコエルム	就労継続支援B型	2名
社会福祉法人拓心会 就労センター ステップI	就労継続支援B型	1名
一般社団法人謙心会 拓	就労継続支援B型	1名

【一般企業・就労継続支援 A 型事業所】

進路先	業務内容	人数
株式会社帆の風 五所川原事業所	データ入力及び軽作業 (商品のデータ入力、クリーニング、梱包作業 倉庫内の業務及び軽作業)	1名
生活協同組合コープあおもり 浪岡物流センター	庫内作業 (保冷箱の点検・拭き取り・移動・セット他)	2名
株式会社 伊徳 いとく浜の町店	グロサリー部門 (商品の袋詰め、加工、値付け、陳列、接客等)	1名
イオン東北株式会社 イオンつがる柏店	販売員 (惣菜等の加工、パック詰め、品出し、売り場内の清掃等)	1名

——令和3年度 内定式及び内定者研修会——

去る、3月9日に内定式が行われました。

内定をもらった高等部3年生の5名の生徒は、緊張した顔で校長先生から内定通知書を受け取りました。

決意発表では、社会人として、職業人としての意気込みを見せつつも、どこか不安な様子も見られました。

校長先生からは、「森田養護学校のスローガンである、『太陽に向かってひまわりのように』という言葉のように、どんどん上を目指してがんばってください。ひまわりの花言葉には未来を見つめてという意味があるそうです。ちょっと苦しいときや辛いときにも楽しい、明るい未来へ向かってがんばってください。応援しています。」と激励の言葉をいただき、大きな海原へ出て行く決意を新たにしました。

2月下旬には内定式に先立ち、内定者研修会も行われました。働く上で覚えておきたいこと(労働法)や社会人としてのマナーなどについて学び、社会人としての自覚を深めました。

それぞれ、就職先は違いますが、森田養護学校の卒業生として、後輩たちの希望の星になれるよう、それぞれの進路先でがんばってくれることと期待しています。

